

日本のAI利活用100%への挑戦：2025年、国家戦略の新局面

政府目標100% vs 現実9.1%
(2025年までの達成目標)

現場を阻む「三つの不足」

100.0%

政府目標

民間調査(高位推計)
51.0%
(トライアルや個人利用を含む)

総務省調査(2024年)
46.8%
(日本企業全体の中位推計)

9.1%
業務プロセス
への統金基準

政府目標

中小企業
(低位推計)

データ不足

人材不足

組織の
対応力不足

ウラノス(データ共有)

リスキリング(人材)

カタログ型補助金(組織)

課題を打破する「日本型」解決策

規制より推進。日本独自の「AI法」：罰則のない「ソフトロー」を採用し、企業の裏手を防ぎつつ導入を促す。

中小企業向け補助金 判定ガイド



2025年、AI推進のタイムライン

